

令和5年度事業計画

令和5年度運営方針

令和4年度は、2019年から始まった新型コロナウイルスのパンデミックが、その勢いをさらに強め、昨年度は日本国内で過去最大の感染者数を記録し、皆様には営業制限をしながらの運営に苦慮していただいております。しかし、ワクチンの普及などにより、本格的な「ウィズ・コロナ」時代の在り方を前提に経済活動が正常化の方向へ徐々に動き始めたことは一筋の希望が見えてきた気がします。特に2022年10月に海外からの個人観光客入国解禁や全国旅行支援、県内観光産業支援等により、また2023年3月13日からはマスクの着用も個人の判断によるものとなり、世間の流れ、観光業界の流れも大きく変化してきております。

一方で、2月に勃発したロシアによるウクライナ侵攻等に起因する供給の制約、エネルギーや食料等の価格高騰、労働需給の逼迫などを背景に、世界的にインフレが高まりました。こうした背景から各国での大幅な金融引締めの実施や、それを受けた日米金利差拡大を背景とした歴史的な円安など、非常に大きな変化が起きたとも言えます。

そのような状況において、6月には「G7三重・伊勢志摩交通大臣会合」、2025年には「大阪・関西万博」、式年遷宮の「山口祭」、2026年には愛知県で「アジア競技大会」等ビッグイベント、祭事が開催される予定となっております。その機会を逃すことなく、「観光三重」を見た人が実際に三重県へ来訪していただけるよう、地域ブランディングを進めることで、周遊性を高め、滞在が増えるような、三重ならではの旅の魅力を発信して参ります。

2022年12月末には、事業運営の柱である三重県公式サイト「観光三重」を20年ぶりにリニューアルしました。ユーザビリティを高め、ニーズをとらえた情報発信を行ってきた結果、「都道府県公式観光情報サイト」のスマートフォンからの推計閲覧者数ランキングにおいて、全国1位（昨年2位）を獲得することができました。引き続き、公式サイト「観光三重」の強みを生かしつつ、ユーザー目線に立った情報発信を行って参ります。

DMOについては県内唯一の全県DMOとして、県内DMOの課題を把握するとともに、Googleビジネスプロフィールを活用したデジタルマーケティングの導入支援やインバウンド広域プロモーションを支援するための取組を進めることで、DMOが自ら課題を把握し、解決していくことを支援していく一方、連盟が全県DMOとしての機能を果たすために必要な役割・機能を検討していく必要があると考えます。

これからも引き続き会員の皆様に寄り添い、信頼され、期待に応えられる組織づくりを目指し、県内観光の早期回復と更なる発展に努力して参りたいと考えております。これからもより一層のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和5年度実施事業計画

めざす姿 三重県観光の総合的な情報受発信機能を担う機関として、観光情報の収集・戦略的な提供、誘客促進を行い、来訪者の増大、県内での周遊性・滞在性の向上を図り、観光消費額の拡大を目指します。
これにより、観光事業の健全な発達と振興（観光の産業化）並びに地域の活性化を図ります。

○目標数値（KPI）

項目	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	【実績】	対前年度比	【見込】	対前年度比	【目標】	対前年度比
1. 観光消費額（暦年）	3,562億円 （令和3年）	108.5%	※ 5,970億円 （令和4年目標値）	—	6,000億円 （令和5年）	—
2. 延べ宿泊者数（暦年）	505万人 （令和3年）	99.6%	695万人 （令和4年速報値）	137.6%	950万人 （令和5年）	136.7%
3. 観光客満足度	93.5%	99.0%	※ 95.0% （令和4年度目標値）	—	※ 95.0%	—
4. リピーター率	91.9%	103.0%	※ 88.5% （令和4年度目標値）	—	89.0%	—
5. 外国人延べ 宿泊者数（暦年）	16,990人 （令和3年）	29.0%	49,870人 （令和4年速報値）	293.5%	590,000人 （令和5年）	118.3%
6. 再来訪意向	36.6%	98.9%	※ —	—	※ 43.5%	—
7. 公式サイト アクセス数	2,377万PV	114.2%	2,700万PV	113.5%	2,500万PV	92.6%
8. SNS・メルマガ ファン数	200,077人	110.8%	210,000人	104.9%	233,000人	110.9%
9. 地域DMO等 事業者支援件数	40件	108.1%	40件	100.0%	40件	100.0%
10. 宿泊予約金額 （宿の予約サイト経由）	1,906万円	73.8%	4,300万円	225.6%	3,200万円	74.4%
11. 広告等収入額	2,304万円	148.5%	4,590万円	199.2%	2,500万円	54.5%

※令和3年度の「見込」数値のうち、1、3、4、6は見込数値が出ていないため「目標」数値を記載。

※1～9は、DMO形成・確立計画の記載と一致。

※「3. 観光客満足度」は、三重県「観光客実態調査」の「総合満足度」の項目における「大変満足」の数値。

令和3年度からは、「三重県観光振興基本計画」と整合させるため「大変満足」「満足」「やや満足」の数値。

※「4. リピーター率」は、三重県「観光客実態調査」の「来訪回数」の項目における「宿泊客の来訪回数が2回目以上」の数値。

※「6. 再来訪意向」は、三重県「観光客実態調査」の「再来訪意向」の項目における「大変そう思う」の数値。
令和3年度からは、「三重県観光振興基本計画」と整合させるため目標項目から削除。

○令和5年度の主な取組

〈 1. 地域ブランディング事業の展開 〉

令和3年度から展開している地域ブランディング事業について、当連盟の強みであるサイトのドメイン力や戦略的なデジタルマーケティング、インフルエンサーを活用し、まだ知られていない、または既存の三重県のシーズ（観光資源）発信していくことによりニーズ化することをめざします。

〈 2. 一般ユーザーを活用した取組 〉

みえ旅カメラ部やみえ旅グルメ部、みえ旅登山部などの一般ユーザー視点での取り組みについて、メンバーを増やすなどして、より一層ユーザー視点での情報発信に取り組んでいきます。

〈 3. 全県DMOとしての三重県観光連盟の機能強化のための検討 〉

全県DMOとしての司令塔機能を果たすべく、三重県全域を対象としたDMO法人としての課題を、事業実施及び組織運営面から検討し、連盟が担うべき役割、機能を検討するための検討委員会を設置し、「公益性」と「収益性」の観点で精査し、改革の方向性を定めたうえで、令和6年度に向けて県に必要な財源と人員を要求していきます。

○令和5年度実施事業

1. 観光情報の収集発信

※予算額の（ ）内は、令和4年度補正予算との比較

(1) 観光情報提供事業：46,852千円（△34,370千円）

公式サイトやSNSを活用して観光情報を効果的・効率的に発信するとともに、電話等による問い合わせに対しニーズに応じた観光案内を行います。

① 公式サイト運営管理

アクセスデータに基づいた特集コンテンツや取材レポート等を企画することで、公式サイト「観光三重」において、ユーザーニーズに応じた観光情報等を随時提供し、より魅力のあるサイトにしていきます。

- ・地域ブランディング事業によるプロモーション
- ・みえ旅カメラ部、みえ旅登山部、みえ旅グルメ部など、ユーザーを活用したプロモーション
- ・検索ボリュームが見込まれ、全国で三重が戦えるコンテンツを選定し、特設サイトを作成します。

○ マーケティングデータの活用・提供

公式サイトへのアクセスデータを自ら解析し、課題を抽出し、コンテンツを迅速に更新していきます。

また、アクセス解析データを観光連盟会員にフィードバックしてホームページの改善施策について提案することで、三重県全体の観光情報発信力を底上げします。

○ 公式SNS・メールマガジンによる情報発信

ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、LINE、YouTube、TikTokの公式アカウント及びメールマガジンを活用し、SNSの特性に合わせた観光情報を効果的に発信していきます。

SNSの種別	令和3年度 〔実績〕	令和4年度 〔見込〕	令和5年度 〔目標〕
Twitter（フォロワー数）	60,047人	68,700人	70,000人
Facebook（ファン数）	42,693人	43,300人	43,000人
Instagram（フォロワー数）	39,435人	43,900人	50,000人
LINE（友だち数）	17,274人	18,000人	25,000人
YouTube（チャンネル登録者数）	13,089人	14,600人	15,000人
TikTok（フォロワー数）	807人	1,100人	2,000人
メールマガジン（購読者数）	26,732人	27,900人	28,000人
合計	200,077人	217,500人	233,000人

○ SNSの効果的な発信のための発信方法の見直し

SNS発信の効果を高めるため、短尺動画による情報発信を新たに実施するとともに、Twitterの投稿回数を1日5回～10回から1日1回程度に変更します。

○ 公式サイト・SNS等を活用したWebプロモーション事業

「三重県の観光情報を発信するメディア」として、公式サイト・SNSやWeb広告等を活用したWebプロモーション事業を、県・市町・観光協会・観光関連事業者から受託して実施します。

② 観光案内

電話、メール、窓口等での観光案内や観光資料等の提供を行います。

(2) 観光情報提供強化事業：23,746千円（+3,840千円）

季節ごとの県内の観光情報を提供する季刊紙「観光三重」、会員を中心に県内の主な観光施設等を紹介した「三重の観光ガイド」の発行を通じ、観光地情報、イベント情報等のきめ細かい情報発信を行います。

○ 季刊紙「観光三重」の発行（年4回、各21万部予定）

三重県内の最新観光トピックやイベント情報などを幅広く紹介する季刊紙を発行し、紙媒体の特性を活かした観光情報を提供します。また、デジタルブックを公式サイト「観光三重」に掲載することで、より多くの方に見てもらえるようにするとともに、読者アンケートによりユーザーニーズを把握し、紙面の企画に反映します。

○「三重の観光ガイドブック」の作成

県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等の観光情報を網羅的に紹介するガイドブックを作成します。

(3) 広域観光事業：1, 532千円（+547千円）

日本観光振興協会の広域観光振興事業を活用し、三重県観光のPR・観光客誘致を推進します。

○ 観光展等の開催

日本観光振興協会（関西支部）・関西6府県と連携し、県外での観光展等においてPR活動を行います。

2. 誘致拡大のための広報宣伝

(1) 観光宣伝事業：2, 759千円（+402千円）

旅行エージェント等へのセールス活動や県内外で開催されるイベントにおいて観光PRを行い、誘客促進を図ります。

① 大都市圏会員活動支援事業

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）や三重県観光関西協議会（三重路会）の会員による旅行エージェント等へのキャラバンセールスに参加し、団体客等の誘致促進を図ります。

② F1日本GP地域活性化協議会への参画

F1日本グランプリ等において観光PRを実施します。

(2) 協働宣伝事業：4, 502千円（+1, 654千円）

観光連盟会員の強みを活かしながらマスメディア等を活用した情報発信を行うとともに、メディア関係者等を対象にタイムリーな情報提供を実施します。

① テレビ・ラジオ番組等とのコラボによるPR

② 事業企画・宣伝委員会による事業展開

観光連盟会員の持つ様々なアイデアやノウハウ、マーケティングデータを活用するため、事業企画・宣伝委員会にて新たな企画を検討することで、より効果的な観光誘客事業を展開します。

③ メディア関係者に対する継続的な情報提供

メディア関係者に対し、専用ホームページ・メールマガジンを通じて継続的な情報発信を行います。

3. 観光産業及び観光文化の振興

観光物産連携事業：919千円（+17千円）

三重県物産振興会と連携し、県外を中心に開催される物産展において観光物産のPRを展開し、三重県への来訪促進を図ります。

- 物産観光展への出展（三越日本橋店、山形屋等の百貨店での開催を予定）

4. 観光基盤整備

観光基盤整備事業：16,336千円（△3,413千円）

観光連盟が全県DMOとして「地域DMO等の観光ビジネスを行う主体をサポートする」役割を担い、「マーケティングデータの分析・提供機能」、「広域プロモーション機能」を発揮するための取組を実施します。

また、地域懇談会や会員向けの情報発信を行うことにより観光連盟会員同士のネットワークを強化するとともに、観光ボランティアガイドの活動をサポートします。

① 全県DMO機能に基づく取組

全県DMOとしての体制を整備していくため、多様な関係者とのネットワークづくりを行うとともに、DMOにおける専門人材として観光連盟職員のスキルアップを図ります。

② 三重県全県DMO推進事業（県事業受託予定）

全県DMOとして、観光関連事業者の方々にも活用してもらえるマーケティングデータを収集して提供するとともに、県内DMOのデジタルマーケティングをサポートしていきます。

また、インバウンド向けプラットフォームを拡充していくため、体験コンテンツを紹介する特設サイトの多言語化を引き続き進めるとともに、閲覧数を更に伸ばす取組を進めていきます。

③ 観光振興人材育成事業

県内の観光関連事業者において、観光産業における環境の変化に対応していくための人材を育成するセミナー等を開催します。

④ 地域懇談会の開催

県内各地で地域懇談会を開催し、観光連盟の事業運営について会員からの意見を伺うとともに、会員相互で意見交換・情報交換を行うネットワークづくりの場を提供します。

⑤ 会員向け情報の提供（メール通信）

観光連盟会員向けのメールマガジンを定期的に発行し、観光行政情報、組織内情報、市場動向等の各種観光情報を提供します。

⑥ 観光ボランティアガイド事業

おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会と連携し、観光ボランティアガイドの活動をサポートすることで、地域におけるおもてなし力の向上を図ります。

⑦ 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した方々を表彰します。

5. 外客誘致促進事業

国際観光事業：2,200千円（△12,999千円）

観光庁の補助事業を活用して外部専門人材を登用することで、今後のインバウンド誘客に資する取組を行うとともに、観光情報発信を多言語で展開していきます。

① 公式多言語サイトの運営管理

公式多言語サイト6言語（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語、スペイン語）の運営管理を行うとともに、アクセス解析を行います。

② J N T O認定外国人観光案内所の認定取得【新規】

インバウンド本格再開に備え、外国人観光客受入れ体制を強化するため、J N T O認定外国人観光案内所の認定が受けられるよう、基盤整備を行います。

③ 広域周遊観光促進のための専門家派遣事業（国補助事業）

観光庁のメニューを活用し、Googleビジネスプロフィールにかかる専門家の派遣を受け、エリア全体としてインバウンドの情報伝達を高める仕組みづくりを実施します。